

# 令和5年度 第5回学校運営協議会議事録

日 時	令和5年12月21日(木) 13:30~15:00
開催場所	下野市立南河内第二中学校 教室・会議室
参加者	<p>〔学校運営協議会委員〕</p> <p>いざわ としこ おおもり ゆきこ くまだ ひろこ こすぎ まりこ 伊澤 登志子 大森 由貴子 熊田 裕子 小杉 満理子</p> <p>さかくら つかさ はやし こういち よとりやま のりこ たざわ こういち なかぎと あつし 坂倉 司 林 宏一 世取山 紀子 田澤 孝一 中里 篤</p> <p>〔地域学校共同活動推進員〕</p> <p>うえの やすひさ 上野 保久</p> <p>〔事務局〕</p> <p>たかやま やすこ 高山 靖子</p> <p style="text-align: right;">(11名)</p>
議 題	<p>1 学校の教育活動についての意見交換</p> <p>① 本日の「英語でコミュニケーションDAY」の授業について</p> <p>② 小中合同クリーン活動(11/27)の振り返り</p> <p>2 部活動の改廃について</p> <p>・女子ソフトテニス部</p>
上 野	<p>【学校の教育活動についての意見交換】</p> <p>・英語の授業では、生徒が相手の目を見て話していました。このような活動が今後の自信につながると思います。クリーン活動では、レクリエーションで仲良くなってから始めるのはとても良いことだと思います。中学生もリーダーとしてがんばっていました。</p>
伊 澤	<p>・夏椿祭の式典に参加しまして、講演してくれた2人の先輩がとてもいい話で、私もすごく楽しませてもらいました。記念式典でなくても、講話は毎年あってもいいなと思うくらいいい話でした。</p>
大 森	<p>・中学生の英語力がすごいなあと思いました。外国人とのコミュニケーションがよくできていて、1年生なのに簡潔に文章が作れ、伝えたいことをちゃんと伝えられる力には感心しました。今回のようにネイティブの方と接する機会はとても重要だと思いました。クリーン活動では、最初にふれ合う時間があったからこそ小中学生の距離が縮まったと思います。地域の方で事前に落ち葉掃きをしてくれる人もいて、地域にも少しずつ浸透しているのを感じました。</p>
熊 田	<p>・複数のALTと1対1で対話ができるのは、とてもいいなあと思いました。プレゼンテーションもやるたびに上手になっているのを感じました。クリーン活動では、やはりふれ合いがあったからこそ協力してできたのかと思います。また、落ち葉が</p>

	<p>たくさんあったので、もうちょっとゴミ袋があっても良かったと思いました。チラシの回覧ですが、コミセンと市民活動センター以外にも、市役所の総合政策課に許可をもらって、自治医大の掲示板にも貼らせていただきました。</p>
坂 倉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語コミュニケーション Day は、とてもいい活動をしているので、できれば回数を増やしていただければと思います。子どもたちは緊張感や恥ずかしさもなく、とても生き生きとしていました。複数の ALT の方とふれ合うことによって、人間の多様さとかにも気づき、いじめなどの解消にもつながるのではないかと思います。</li> </ul>
林	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語コミュニケーション Day は、外国の方とふれ合うとてもいい機会だと思いました。私の頃は、外国の方と話すのは社会に出てからだったので、複数の ALT と話すのはとても貴重なので、これからも続けてほしいと思います。</li> </ul>
世取山	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会問題に焦点を絞り、1人1人がプレゼンをしっかり作り、1年生とは思えないくらい、堂々と話をしていたのがすばらしかったです。このような活動が何よりも英語の力がつくので、これからも続けてほしいなあと思いました。</li> </ul>
小 杉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ALT の方にも個性があり、いろいろな方と実践を通して学ぶことにより、英語だけでなく、声の大きさやあいさつなども良くなるのではないかと思います。クリーン活動も遊ぶ時間を作ることによって前向きに取り組み、本当に仲良くできたと思います。話は違いますが、今、会議室に戻ってくるときに何人もの生徒があいさつしてくれたので、ぜひほめてあげてください。</li> </ul>
高 山	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリーン活動の後に子どもたちにアンケートを取りましたが、肯定的な回答ばかりでした。</li> </ul>
中 里	<ul style="list-style-type: none"> <li>・＜クリーン活動の子どもたちの感想を朗読＞</li> </ul>
小 杉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・回数を増やしてほしいという意見もあり、子どもたちも前向きにとらえており、地域にも貢献できますので、来年度もぜひ続けてほしいと思います。</li> </ul>
上 野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返ることがとても大事だと思いました。振り返るといい反省ができて、自分のがんばりにもつながり、さらにいい活動ができるようになるので、来年度もぜひ振り返りをお願いします。</li> </ul>
高 山	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前にレクをやるという意見は、昨年度の学校運営協議会でも出され、それを実現しました。実際にやってみて子どもたちもいい手応えを感じたということで、意見が結果につながっていて、本当に良かったなあと思いました。</li> </ul>
大 森	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミの回収が早くて良かったです。昨年は一週間ぐらいかかったところもありました。</li> </ul>
高 山	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年は実施が金曜日で、土日ははさんでいたということもありました。今年度は業者との連携もうまくいき、昨年の反省を生かして、いろいろなところが改善できていたなあと思いました。</li> </ul>

田 澤	・業者は、市教委を通して環境課と都市計画課に声をかけてもらい、手配しました。今後これが定着すれば、すぐに回収に来てくれると思います。
大 森	・回収業者に中学生がお礼を言っていました。木の回収については、今後の課題かなと思います。
田 澤	・レクリエーションについては、昨年度ここでも意見は出ましたが、小中学生で話し合う子ども未来プロジェクトでも同じ意見が出まして、それで実現したという経緯があります。小中の職員間の連携については、課題もありましたが、子どもたちが楽しそうにやっている姿を見れば、先生方の苦労も報われるかなと思います。
小 杉	・クリーン活動の際にレクリエーションについて聞いてみたところ、「楽しかった」「また来年もやりたい」という声が聞かれました。子どもたちもきっかけがあれば仲良くなれるので、今年の実践を生かして、また来年も継続してほしいです。
坂 倉	・英語の授業で、ALT の発音が聞き取れなくて困っていた生徒がいました。分かる人が一言いってあげるとコミュニケーションがもっとかみ合ってくると思いました。
田 澤	・ALT がフォロー役で 1 人いられれば良かったのですが、人数が足りなくてうまくフォローができなかったということもあったかと思います。班編制にもよりますが、班内の生徒で分かる人がいれば、フォローを入れてくれるとは思っています。
上 野	・班の中でできる子が教えてる場面がありました。
林	・「こんなこと言ってるんだよ」って、説明している男の子もいましたね。
田 澤	・今日は 3 年生の授業は参観できませんでしたが、1 年、2 年と積み上がって、3 年生になると流暢に話せるようになってきます。2 年生は、社会体験学習について ALT に伝えるという活動をやっていまして、1 年生の倍ぐらいの長さの英語を話していました。
高 山	・子どもたちは、今日のために英語の文章を考えたり、プレゼンテーションを作ったりしてきました。目的がしっかりあって活動していくというのが今の学習指導要領のねらいなので、ALT と話をするための活動を通して、子どもたちは文法的なことを学んだり発表の仕方を身につけたりしていくことができます。
上 野	・スラスラ話していた子が、ALT にもっとスローリーと言われていて、すごいなあと思いました。
田 澤	・この英語コミュニケーション Day は、市内全 12 校で行っており、最低でも 12 回それぞれの学校に ALT を集めることになりますので、なかなか年に何回も行うことは難しいです。地域で英語を母国語にしているような方がいれば、そのような方を招いて、今日のように英語でコミュニケーションをとれるような時間をとれるのではないかと思います。
小 杉	・卒業した保護者の方にはいると思います。地域のボランティアの方に声をかければ、

	<p>もしかしたら協力してくれる方もいると思います。</p> <p><b>【部活動の改廃について】</b></p>
田 澤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女子テニス部については、昨年、新人チームの段階で4人であり、今年の新入部員が0人、3年生が引退して現在2年生2人で活動しています。そのため、部活動の方針に則って来年度の新入部員の募集を停止し、来年度の夏の大会で3年生が終わった時点で、廃部ということになります。今の1年生の女子の人数が、30人と少なく、現在の部の数を維持するのが難しい状況になっています。今後もこのような形で整理することになるとと思いますので、ご承知おきください。</li> </ul>
小 杉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生は80名ぐらいなんですね。</li> </ul>
田 澤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度は80名を切るかもしれません。71名を下回ると2クラスになってしまいます。そうすると教員は2名減りますので、部活動の顧問も厳しい状況になります。</li> </ul>
上 野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バレー部も6名ですと女子テニス部と同じようになるのですか。</li> </ul>
田 澤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バレー部は6名いますので、今のところ検討の対象にはなりません。来年度3年生が抜けた段階で6名を切ると対象になり、次の年の新入部員次第では、廃部ということになるかもしれません。</li> </ul>
上 野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バレー部は、野球部のように合同チームではできないのですか。</li> </ul>
田 澤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合同チームで試合に出るのは、どの部も可能ですが、部の改廃の規準はそこではなくて、単独のチームで出られるかどうかどうかということ、市の方からもそのような方針が出されています。</li> </ul>
大 森	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、部活動に入っている生徒の割合はどうなっていますか。</li> </ul>
田 澤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8割ぐらいは入っています。パーセンテージはそんなに変わっていないですが、母数が減っているということです。</li> <li>・うちの学区の生徒で女子テニス部に入りたいという生徒は、南河内小中の方でということになるかと思います。これは、市の方でも認めている制度です。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p>
小 杉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他のことで何かありましたらお願いします。</li> </ul>
田 澤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方で、日本の伝統音楽に造詣の深い方がいましたら紹介していただきたいのですが。昨日、永山教育委員さんとお会いしたときに、能で有名な山中一馬さんを紹介していただきまして、永山委員を通して声かけする予定です。</li> </ul>
小 杉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・琴が演奏できる方はいらっしゃるんですけど。</li> </ul>
田 澤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・琴は教員が音楽でも指導しているので、歌舞伎や能、雅楽などでだれかいればと思うのですが。</li> </ul>
熊 田	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横笛なら横島元校長先生がいらっしゃいますが。</li> </ul>
上 野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・祭り囃子なので、一緒に笛や太鼓もできますね。</li> </ul>

高山

・今年はこれで学校運営協議会は終わりになります。次回は、来年の1月31日を予定しており、今年度の最終回となりますので、学校評価のアンケートに対して、ご意見をいただくこととなりますのでよろしくお願いします。



